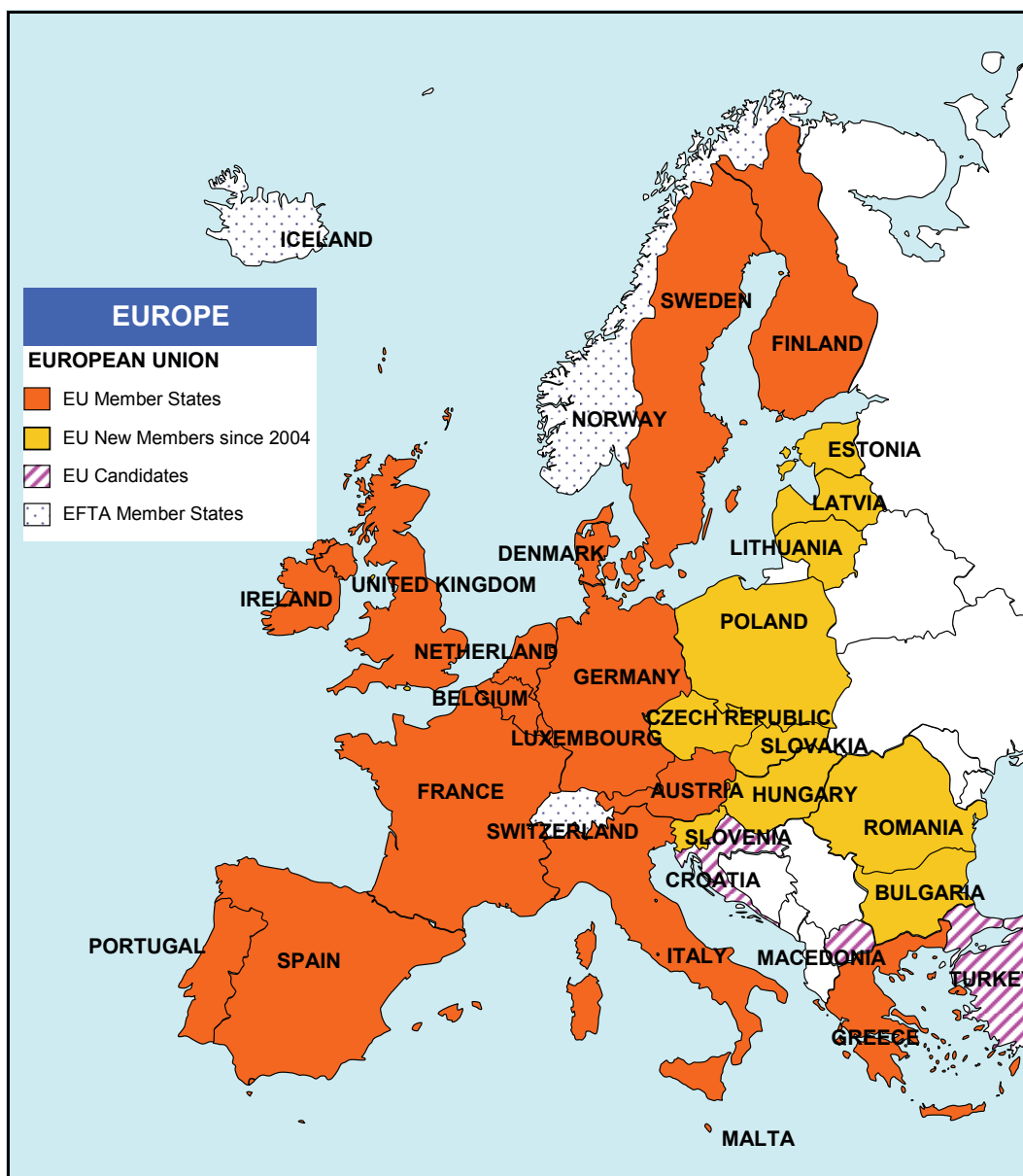


2012年11月21日 全13頁

欧州経済アップデート (2012.11)

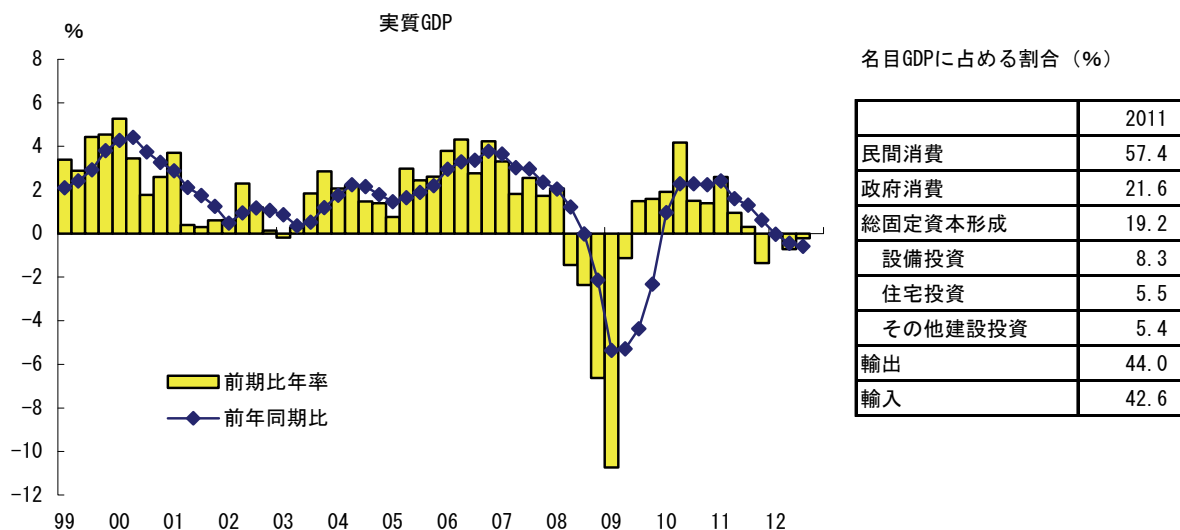
経済調査部 シニアエコノミスト 山崎 加津子
経済調査部 矢澤 朋子



出所：大和総研作成

ユーロ圏 GDP

- 12年Q3のGDP成長率（速報値）は前期比-0.1%とQ2に続きマイナス成長
- 需要項目別内訳を含むQ3の改定値の発表は、12月6日の予定
- Q2の実績値は修正され、総固定資本形成が大幅に下方修正された



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：％）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2	12Q3
実質GDP	-2.8	-0.3	0.4	0.4	0.5	1.0	0.4	0.3	0.6	0.2	0.1	-0.3	-0.0	-0.2	-0.1
個人消費	-0.5	-0.0	-0.0	0.4	0.2	0.2	0.2	0.4	-0.0	-0.4	0.2	-0.5	-0.2	-0.4	-
政府消費	0.7	0.6	0.5	0.6	-0.4	0.1	0.3	-0.1	-0.2	0.1	-0.2	0.0	0.1	0.0	-
総固定資本形成	-6.4	-3.0	-0.7	-0.7	0.0	1.9	0.2	-0.7	2.0	-0.2	-0.4	-0.5	-1.2	-1.5	-
設備投資	-11.7	-2.9	0.7	0.8	2.4	2.8	1.5	1.1	1.5	0.7	0.0	-0.9	-1.6	-1.5	-
住宅投資	-3.4	-3.4	-2.1	-1.6	-0.3	1.9	-0.7	-1.8	3.0	-0.6	-0.6	-0.2	0.2	-1.5	-
その他建設投資	-1.8	-2.7	-1.0	-1.7	-3.0	0.5	-0.8	-2.2	2.0	-1.1	-1.0	-0.3	-2.1	-1.4	-
輸出	-8.6	-0.6	2.7	2.4	2.7	4.5	2.0	2.0	1.6	0.6	1.5	-0.1	0.7	1.3	-
輸入	-6.8	-2.7	3.0	1.0	3.3	4.1	1.5	1.7	1.2	0.2	0.4	-1.4	-0.2	0.6	-

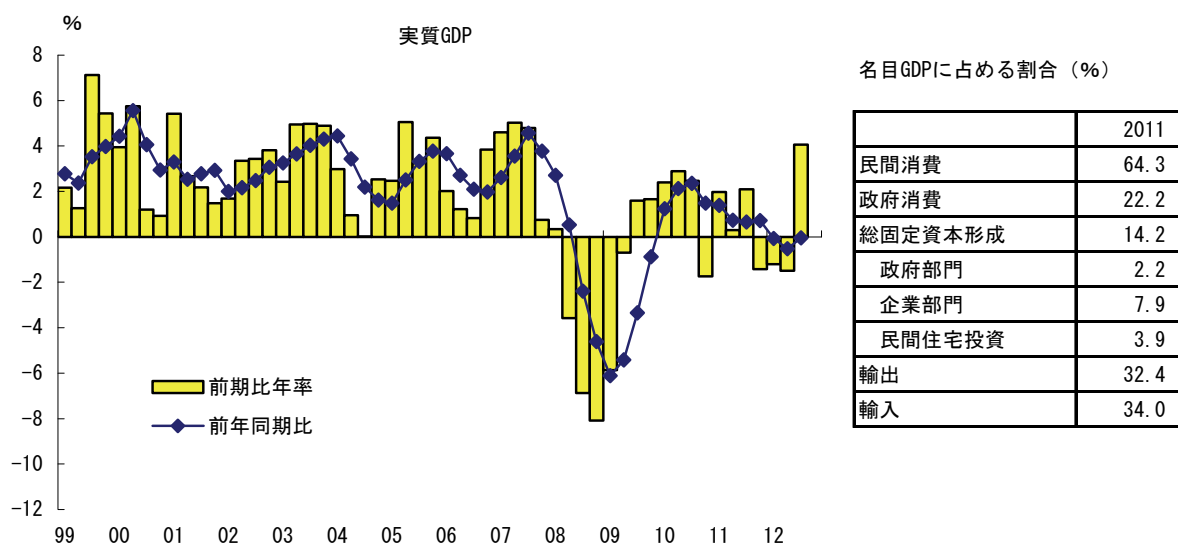
ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：％）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2	12Q3
実質GDP	-2.80	-0.28	0.37	0.40	0.47	1.03	0.37	0.35	0.64	0.24	0.08	-0.34	-0.01	-0.18	-0.05
個人消費	-0.30	-0.01	0.00	0.25	0.12	0.11	0.14	0.26	-0.02	-0.24	0.10	-0.31	-0.11	-0.20	-
政府消費	0.15	0.14	0.11	0.14	-0.08	0.03	0.06	-0.02	-0.03	0.02	-0.05	0.01	0.03	0.00	-
総固定資本形成	-1.33	-0.59	-0.13	-0.12	0.00	0.35	0.03	-0.12	0.38	-0.04	-0.08	-0.10	-0.23	-0.27	-
設備投資	-1.07	-0.24	0.06	0.07	0.19	0.23	0.12	0.09	0.12	0.06	0.00	-0.08	-0.14	-0.13	-
住宅投資	-0.20	-0.20	-0.12	-0.09	-0.02	0.10	-0.04	-0.10	0.16	-0.03	-0.03	-0.01	0.01	-0.08	-
その他建設投資	-0.10	-0.15	-0.05	-0.09	-0.16	0.02	-0.04	-0.11	0.10	-0.06	-0.05	-0.01	-0.10	-0.07	-
在庫変動	-0.57	-0.62	0.47	-0.37	0.61	0.31	-0.09	0.05	0.15	0.35	-0.37	-0.44	-0.08	-0.02	-
輸出	-3.46	-0.23	1.03	0.91	1.08	1.82	0.82	0.86	0.67	0.26	0.66	-0.06	0.29	0.56	-
輸入	2.66	1.02	-1.09	-0.39	-1.26	-1.58	-0.58	-0.67	-0.49	-0.10	-0.17	0.58	0.06	-0.24	-
純輸出	-0.80	0.79	-0.06	0.52	-0.19	0.23	0.23	0.19	0.18	0.16	0.49	0.51	0.36	0.32	-

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

英国 GDP

- 12年Q3のGDP成長率（速報値）は前期比+1.0%となり、07年Q3（同+1.2%）以来の高成長を記録
- 4四半期ぶりに前期比プラスに転じた主要因は、Q2に比べて営業日が1日多かったこと（Q2に女王在位60周年記念の祝日が設けられた）と、7、8月のオリンピック効果と言える
- イギリス国家統計局によると、オリンピック効果は主にサービスセクター（前期比+1.3%）に顕著に表れ、チケット販売だけでもGDPを0.2%pt押し上げたと推計している



英国の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2	12Q3
実質GDP	-1.5	-0.2	0.4	0.4	0.6	0.7	0.6	-0.4	0.5	0.1	0.5	-0.4	-0.3	-0.4	1.0
個人消費	-0.3	-1.3	0.5	0.9	-0.0	1.0	-0.1	0.3	-1.1	-0.2	-0.1	0.2	0.3	-0.2	-
政府消費	-1.0	0.7	0.7	0.5	-0.2	0.1	-0.7	-0.1	0.2	0.3	0.1	0.3	3.1	-1.6	-
総固定資本形成	-6.1	-3.4	0.4	0.3	5.1	-2.7	2.8	-1.7	-1.9	0.0	0.5	-0.7	3.2	-2.7	-
政府部門	15.7	-15.1	11.8	2.7	12.5	-14.4	0.1	0.4	-11.2	-5.3	-3.1	-6.1	-1.3	-0.1	-
企業部門	-4.6	-5.4	-4.6	-2.0	8.0	-5.8	3.6	-0.5	-2.2	4.6	2.3	2.6	-2.6	0.9	-
民間住宅投資	-22.1	11.6	1.7	2.7	-1.8	12.4	3.2	-4.8	5.9	-6.1	-0.6	-4.3	18.8	-9.0	-
輸出	-6.0	-1.0	1.4	2.7	-0.4	4.0	0.9	3.3	1.6	-2.3	0.0	3.0	-1.6	-1.1	-
輸入	-6.6	-1.1	-0.2	3.4	2.0	2.9	2.1	1.5	-2.5	-0.5	0.3	1.6	-0.1	1.4	-

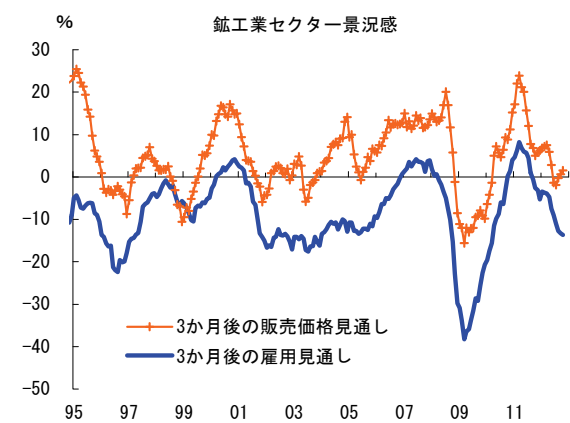
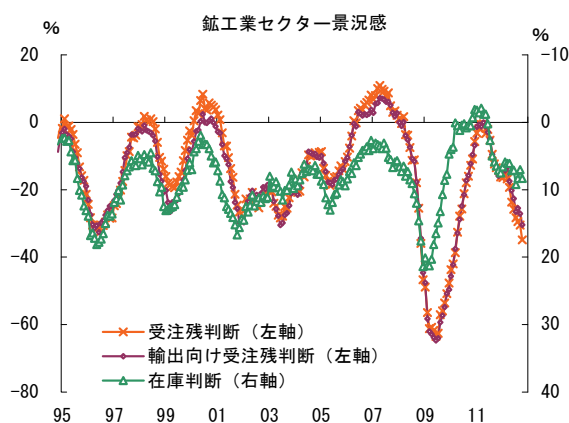
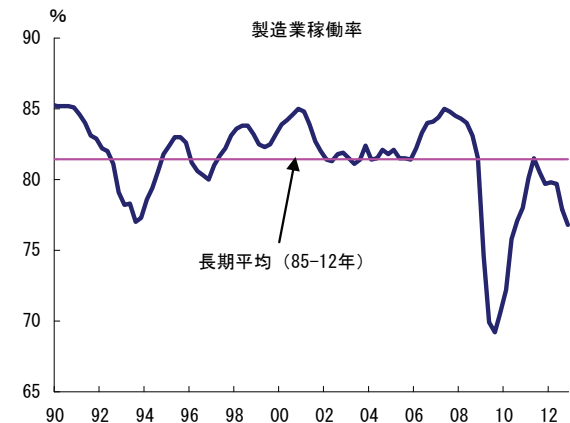
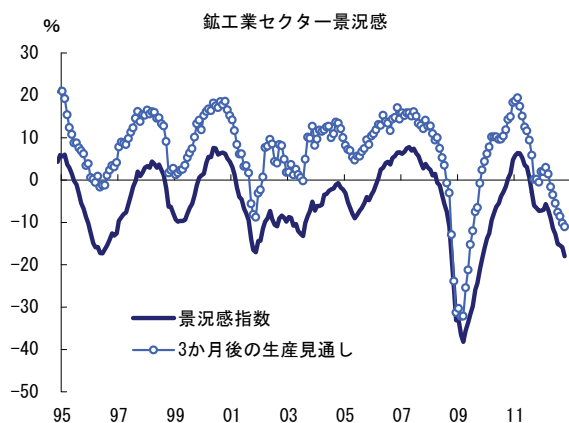
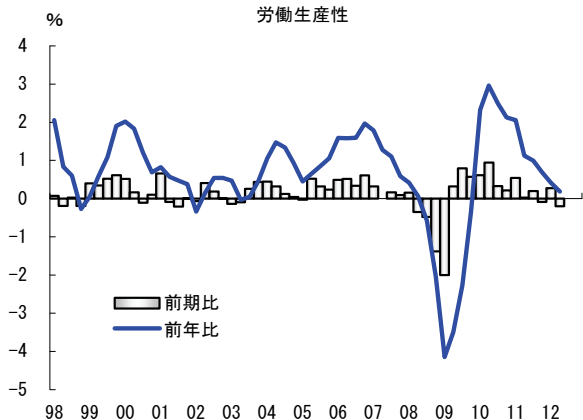
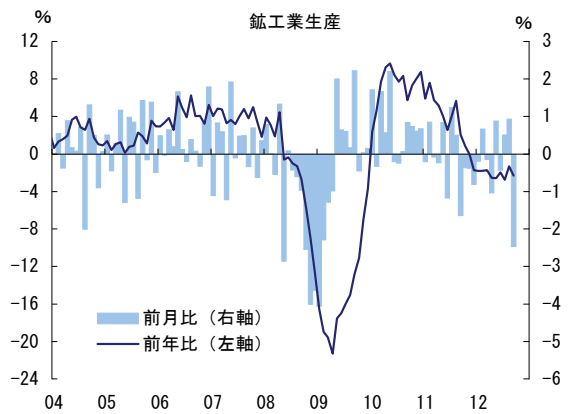
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	09Q1	09Q2	09Q3	09Q4	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2	12Q3
実質GDP	-1.50	-0.17	0.40	0.41	0.59	0.71	0.61	-0.43	0.49	0.07	0.52	-0.36	-0.30	-0.38	1.00
個人消費	-0.22	-0.82	0.31	0.60	-0.01	0.61	-0.09	0.19	-0.73	-0.13	-0.04	0.10	0.21	-0.10	-
政府消費	-0.23	0.17	0.17	0.11	-0.04	0.03	-0.17	-0.02	0.05	0.08	0.01	0.07	0.72	-0.37	-
総固定資本形成	-0.98	-0.51	0.06	0.04	0.76	-0.41	0.41	-0.26	-0.29	0.00	0.08	-0.10	0.47	-0.41	-
政府部門	0.38	-0.43	0.29	0.07	0.34	-0.44	0.00	0.01	-0.29	-0.12	-0.07	-0.13	-0.03	0.00	-
企業部門	-0.42	-0.48	-0.38	-0.16	0.62	-0.48	0.28	-0.04	-0.18	0.36	0.19	0.21	-0.23	0.07	-
民間住宅投資	-0.94	0.39	0.06	0.10	-0.07	0.47	0.14	-0.21	0.24	-0.26	-0.02	-0.18	0.73	-0.42	-
在庫変動	-0.02	0.94	-0.46	0.24	0.32	0.23	0.84	-0.86	0.09	0.63	0.53	-0.85	-1.23	1.28	-
輸出	-1.81	-0.30	0.40	0.77	-0.13	1.16	0.27	0.99	0.49	-0.71	0.01	0.93	-0.51	-0.33	-
輸入	2.11	0.33	0.05	-1.02	-0.61	-0.90	-0.66	-0.49	0.82	0.18	-0.09	-0.52	0.04	-0.44	-
純輸出	0.30	0.03	0.46	-0.26	-0.74	0.25	-0.39	0.50	1.30	-0.54	-0.09	0.40	-0.47	-0.77	-

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 生産

- 9月の鉱工業生産は前月比-2.5%と2009年1月以来の大幅な減少幅。前年比は-2.3%
- 10月の鉱工業セクター景況感は悪化傾向が続く
- Q4の製造業稼働率は76.8%とQ3の77.9%から更に低下

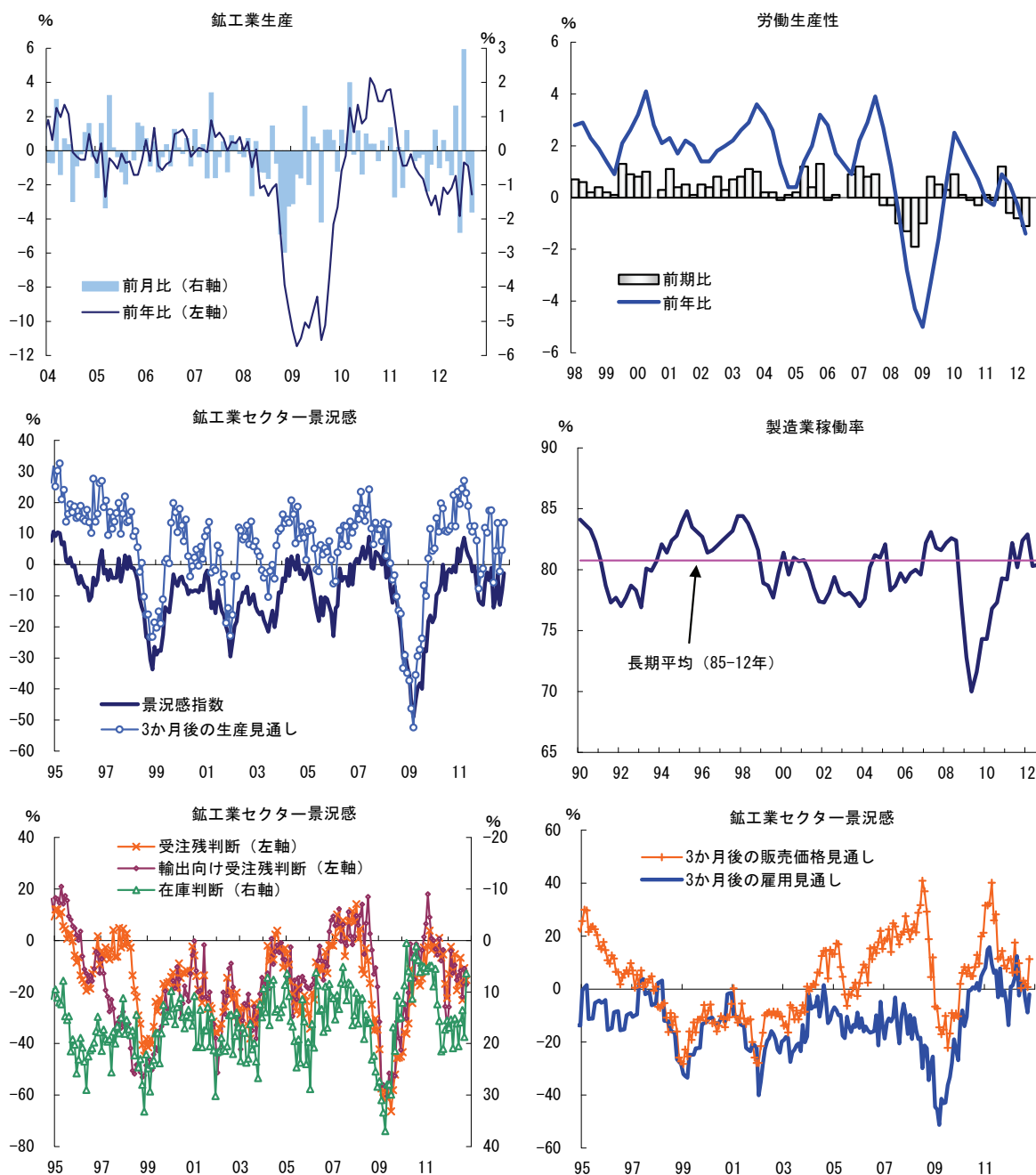


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

英国 生産

- 9月の鉱工業生産は前月比-1.7%、前年比-2.6%。鉱業、特に石油ガス採取の大幅減が伸び率下落の主要因
- 10月の鉱工業セクター景況感は前月比で改善。特に3か月後の生産見通し及び在庫判断は大幅改善。3か月後の雇用見通しは9月からやや持ち直したが、受注残判断は悪化が続く
- Q4の製造業稼働率は80.2%とQ3の80.4%よりわずかに低下

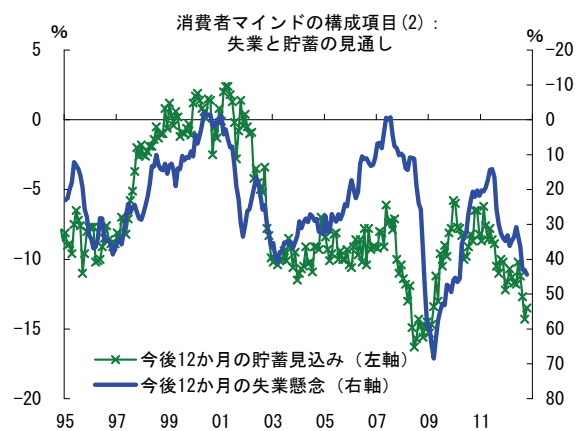
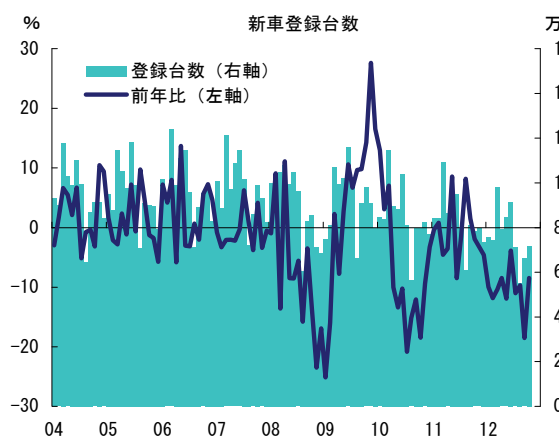
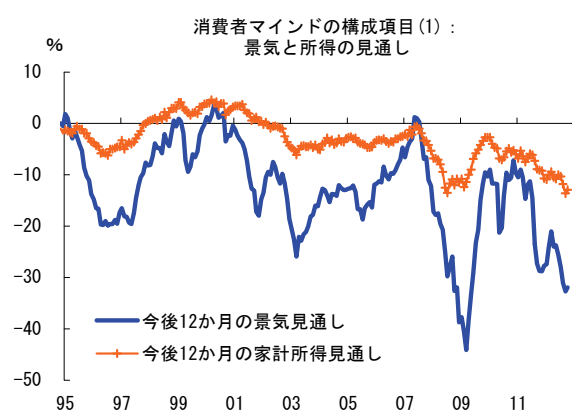
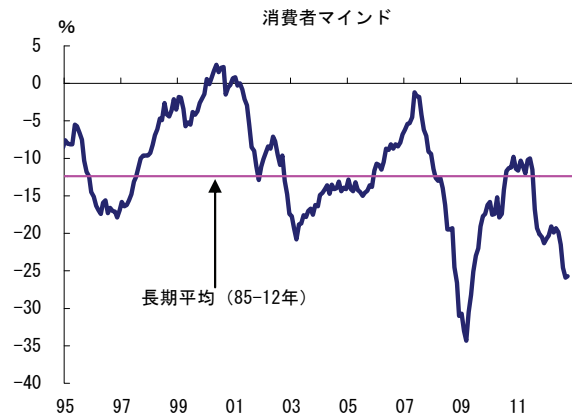
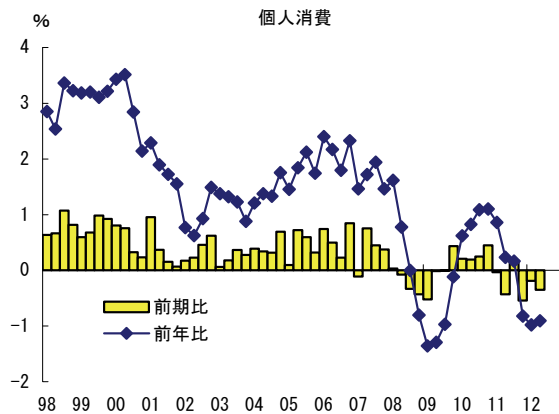


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会データより大和総研作成

ユーロ圏 消費

- 9月の小売売上高は前年比-0.8%
- 10月の消費者マインドは、6月から続いていた前月比での悪化がストップ
- 10月の新車登録台数は、前年比-8.5%の71万6千台。9月より減少幅は縮小したが、2011年10月から13か月連続の前年割れを記録

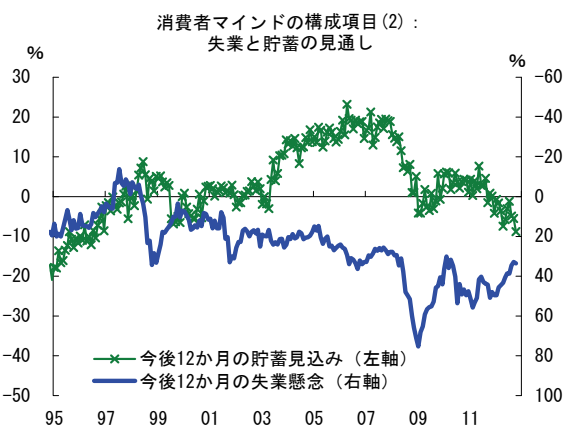
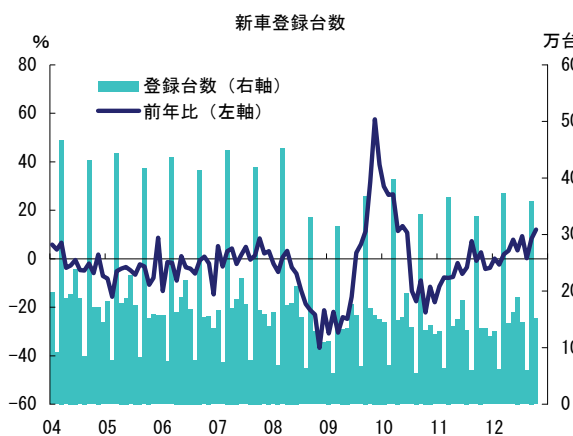
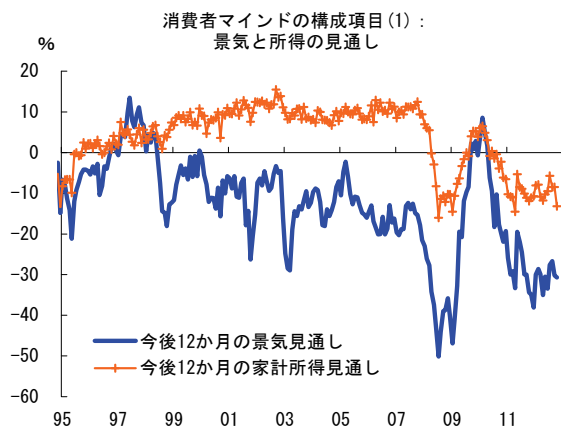
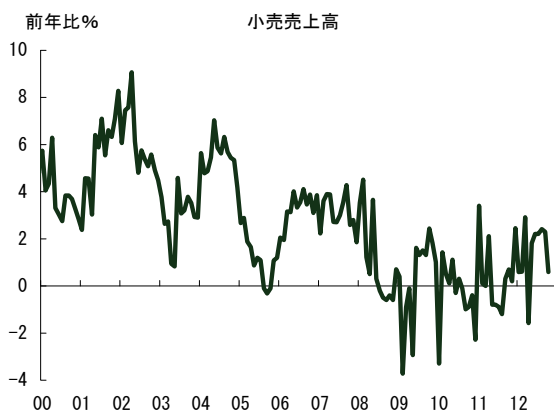
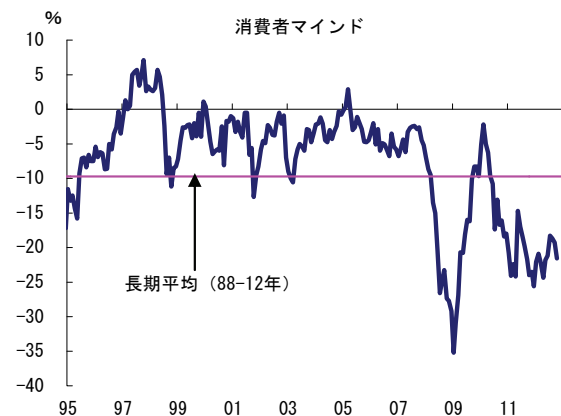
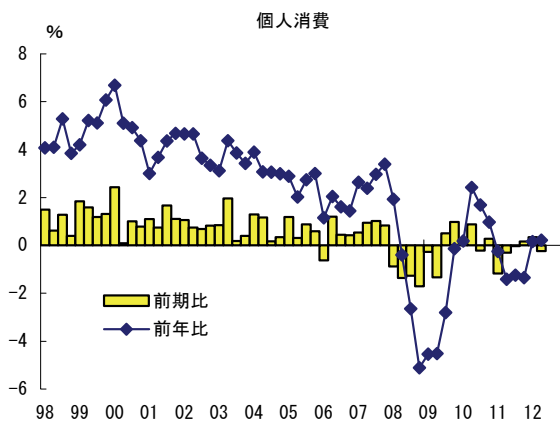


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

英国 消費

- 10月の小売売上高は前年比+0.6%となり、9月の同+2.3%から大幅に下落。セクター別では、無店舗販売は同+12.1%となったが、自動車燃料は同-3.4%となった
- 10月の消費者マインドは9月から悪化。今後12か月の家計所得見通し及び貯蓄見込みは特に大きく落ち込んだ
- 10月の新車登録台数は前年比+12.1%の15万1千台と力強い伸びを示した

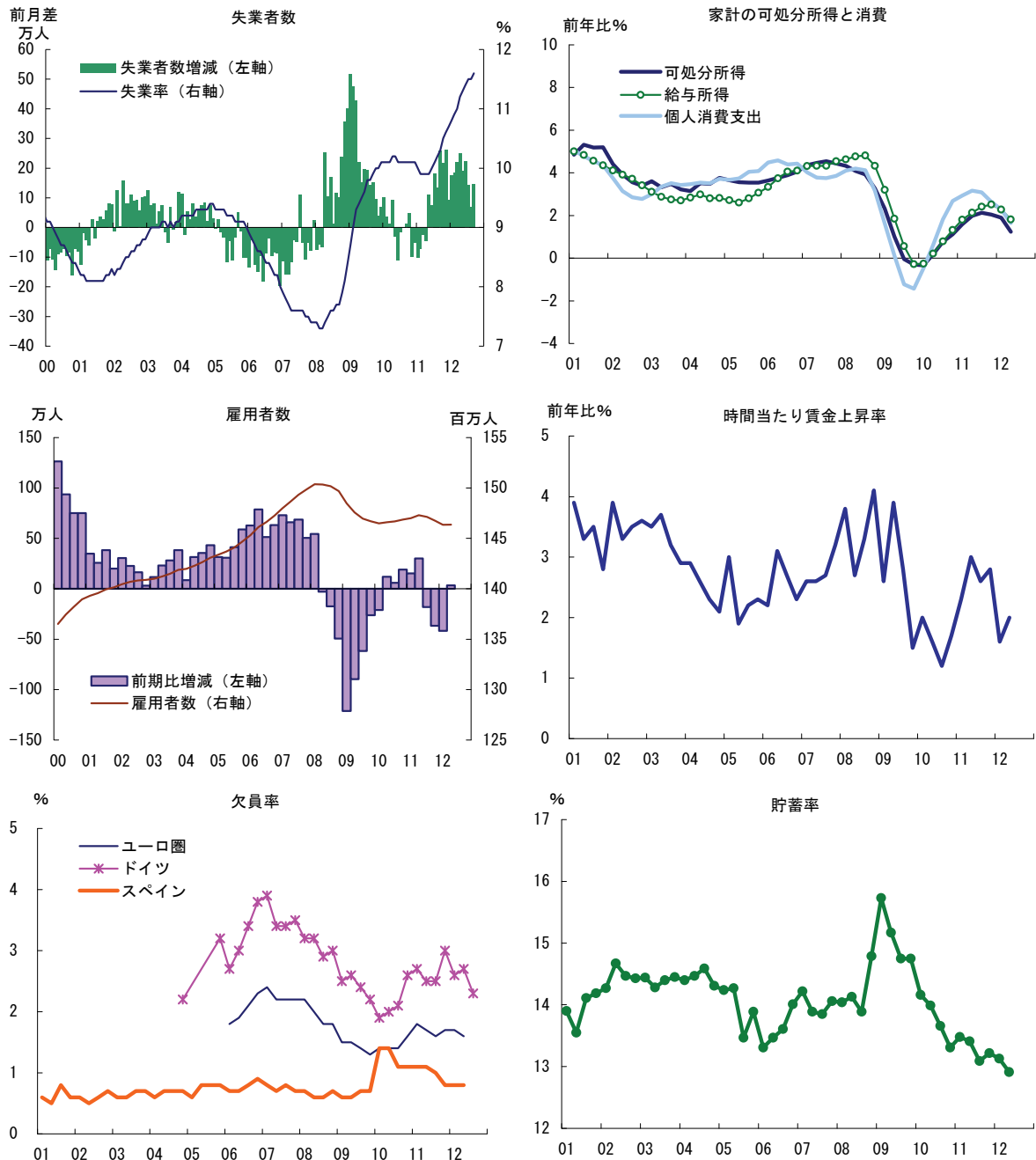


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したものである。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

ユーロ圏 雇用・所得

- 9月の失業率は11.6%と8月の11.5%から更に上昇し、ユーロ導入以来最高値を更新中
- Q2の給与所得（前年比+1.8%）は5四半期ぶり、個人消費支出（同+1.6%）は7四半期ぶりに前年比+1%台まで低下
- Q2の貯蓄率は12.9%となり、1999年の統計開始以来の最低を記録

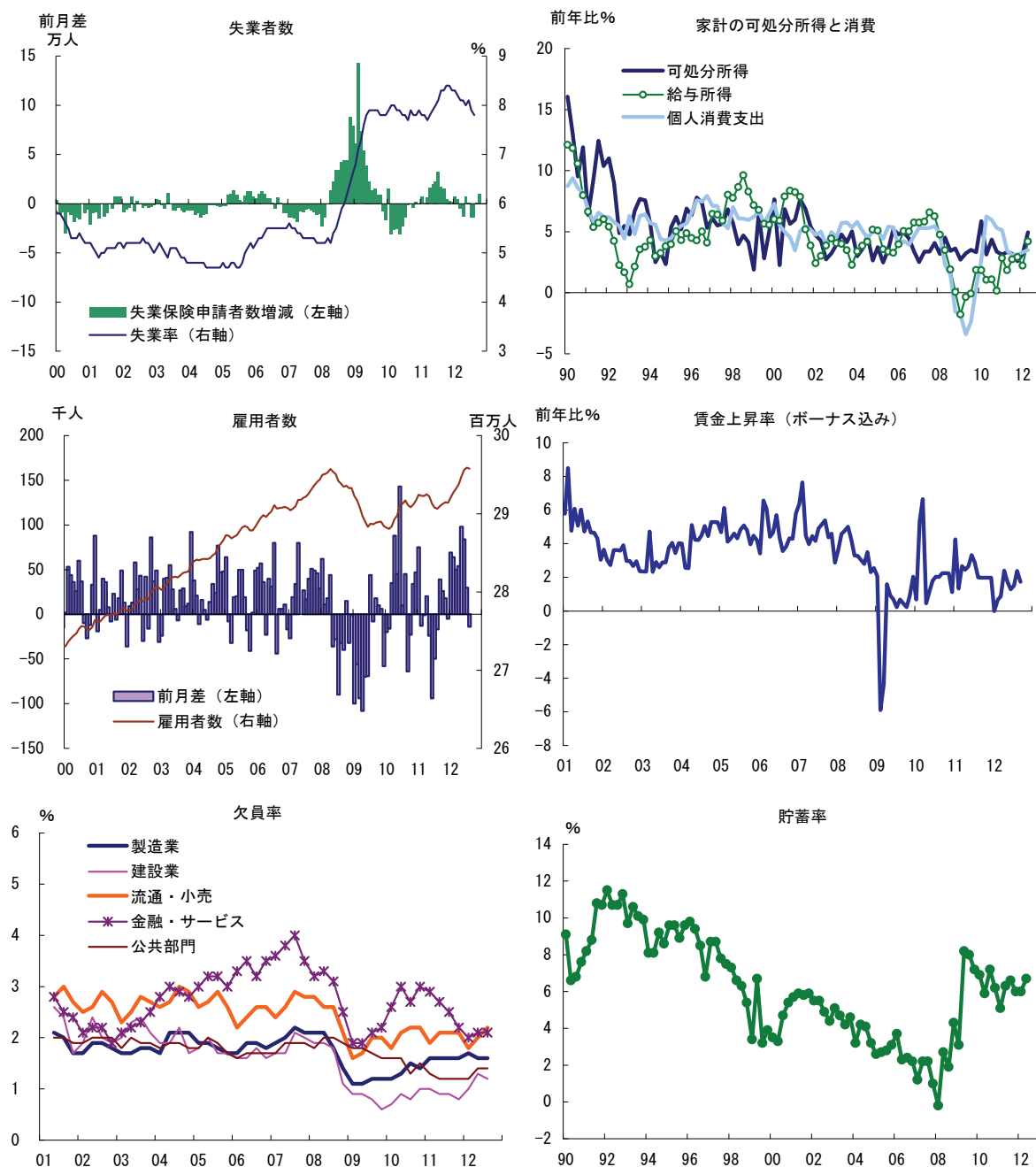


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = $\text{Number of job vacancies} / (\text{Number of occupied posts} + \text{Number of job vacancies}) \times 100$

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成

英国 雇用・所得

- 7-9月の失業率は7.8%となり、6-8月の7.9%より低下
- ただし、10月の失業保険申請者数は前月比+1万人と増加
- 7-9月の賃金上昇率は前年比+1.8%と6-8月の同+2.4%より上昇幅が縮小

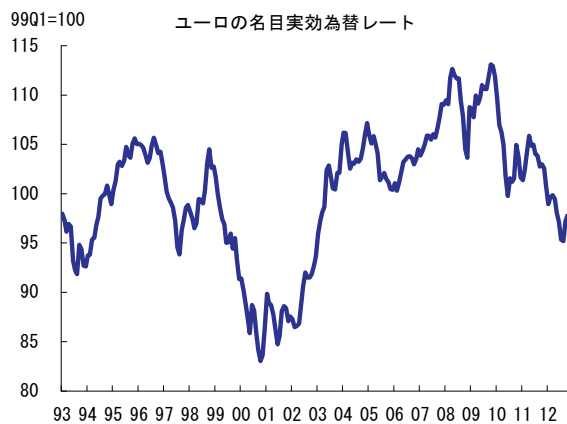
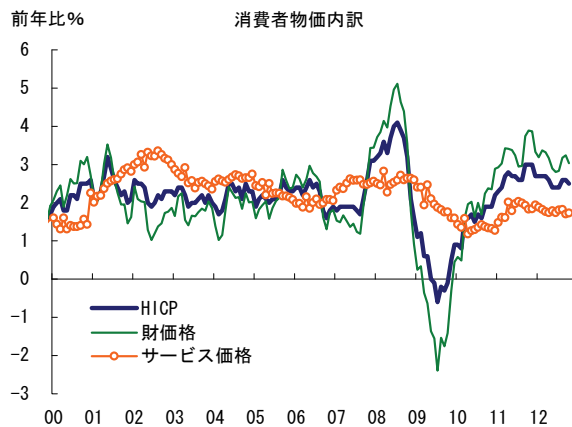
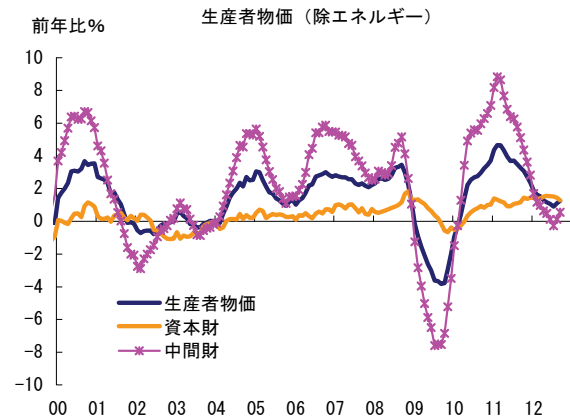
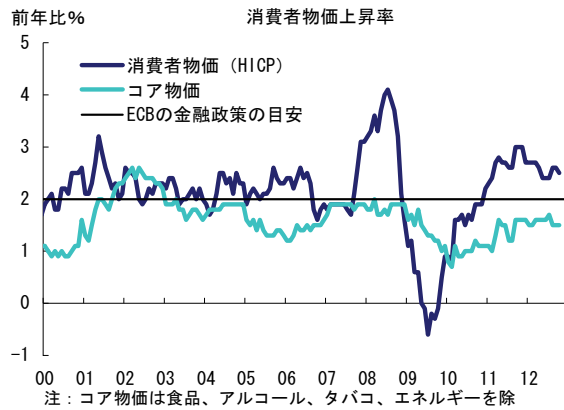


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = $\text{Number of job vacancies} / (\text{Number of occupied posts} + \text{Number of job vacancies}) \times 100$

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 物価

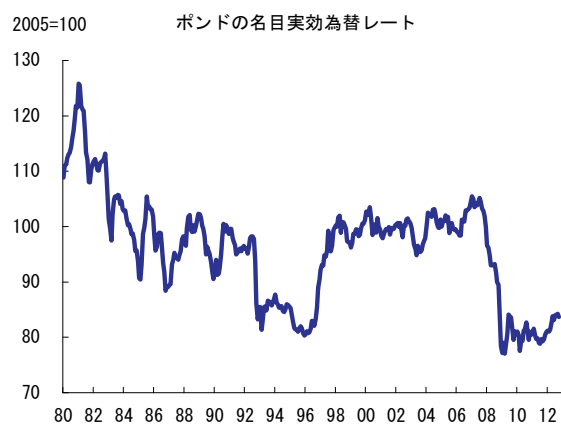
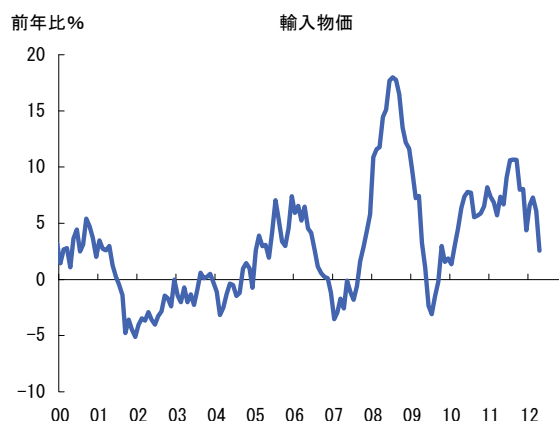
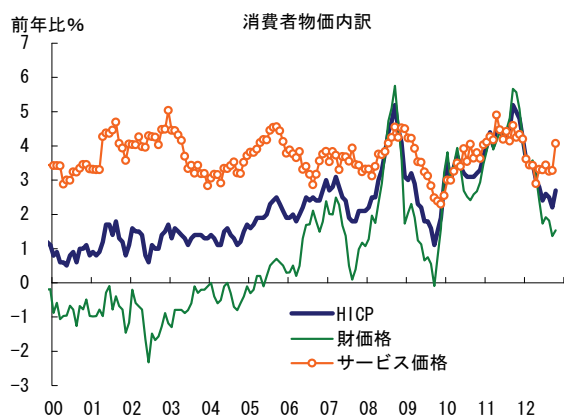
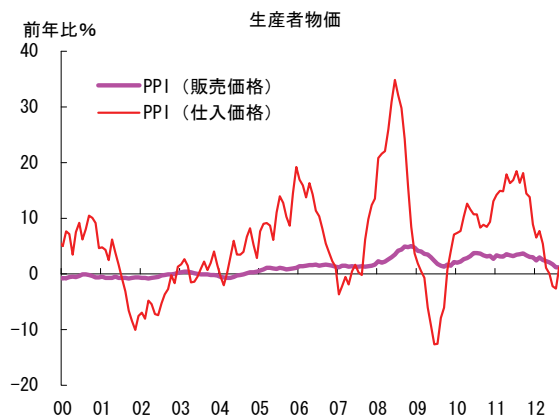
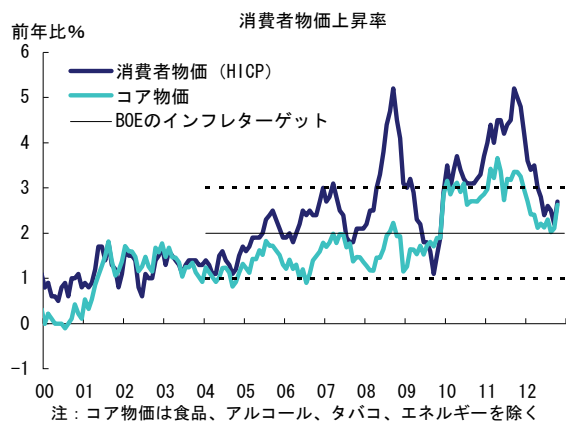
- 10月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+2.5%と9月よりわずかに低下。9月の上昇率と比べて、サービス価格は変化ないが、財価格が低下した
- 9月の独輸入物価は前年比+1.8%。8月の反発から一転し、再び伸び率が鈍化
- 10月のユーロの名目実効為替レートは9月に引き続き上昇



出所：Eurostat、ECB、ドイツ連銀データより大和総研作成

英国 物価

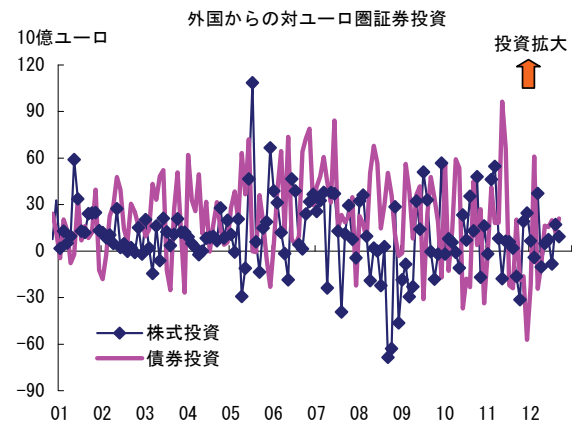
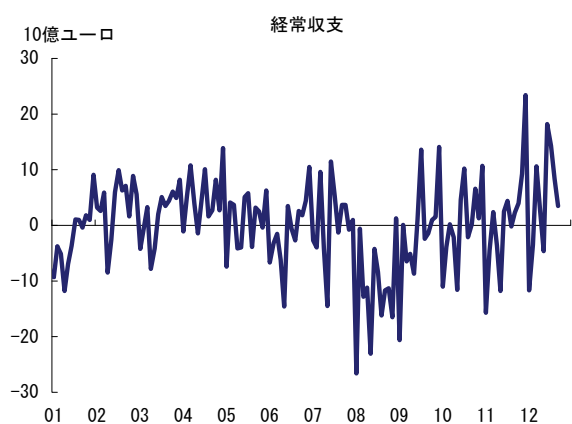
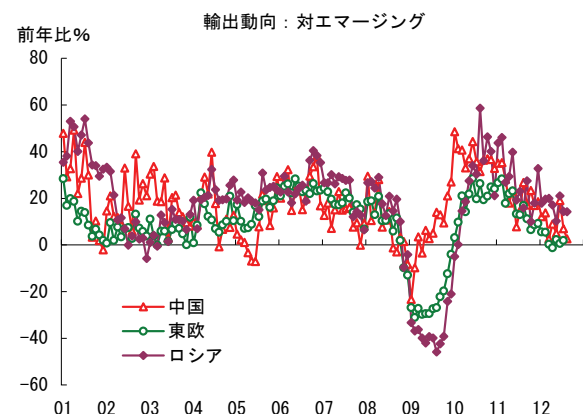
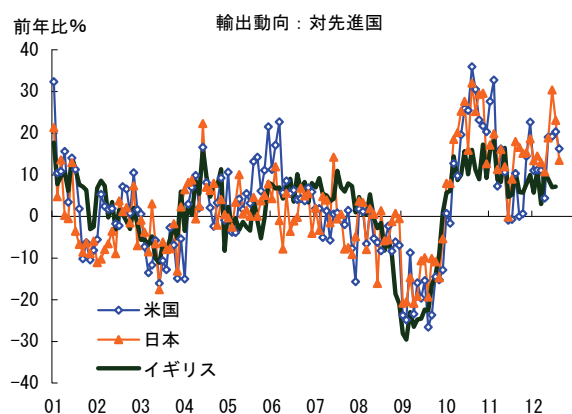
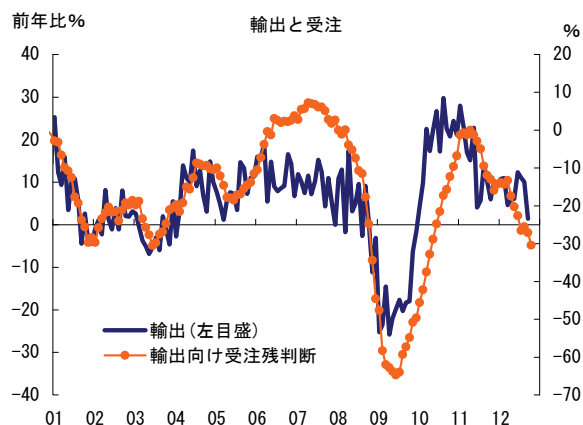
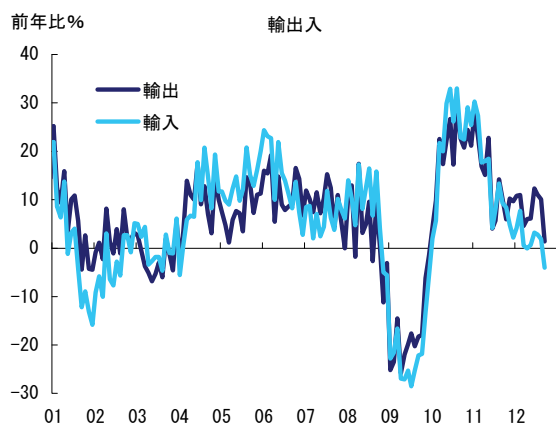
- 10月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+2.7%、前月比+0.5%。大幅上昇の主要因は上限枠の引き上げを背景とする大学授業料値上げだが、輸送用燃料や食品の上昇も目立つ
- 10月の生産者物価上昇率は、仕入価格は前年比+0.1%。販売価格は同+1.4%
- ポンドの名目実効為替レートは7月から上昇が続いていたが、10月はわずかな下落に



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 国際収支

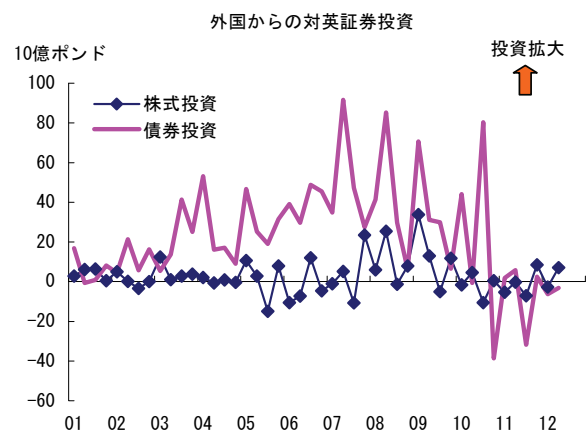
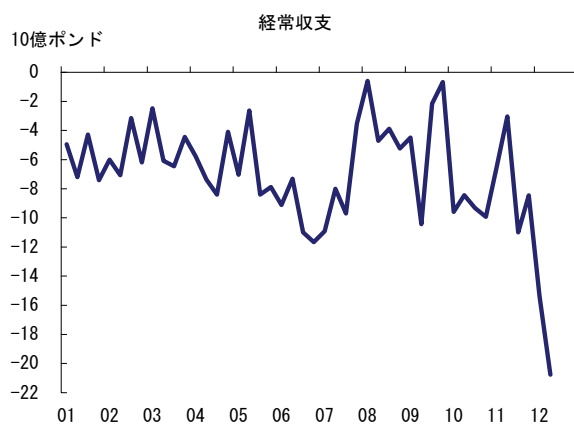
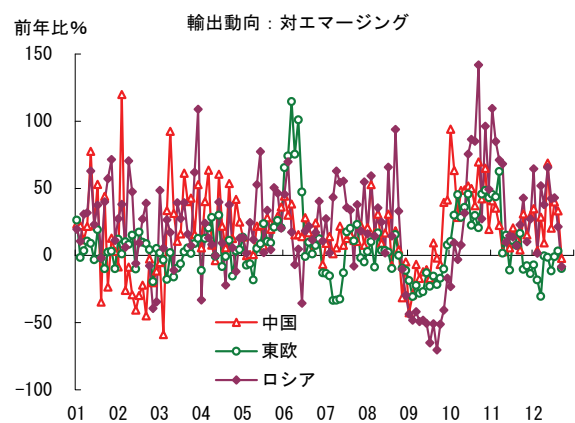
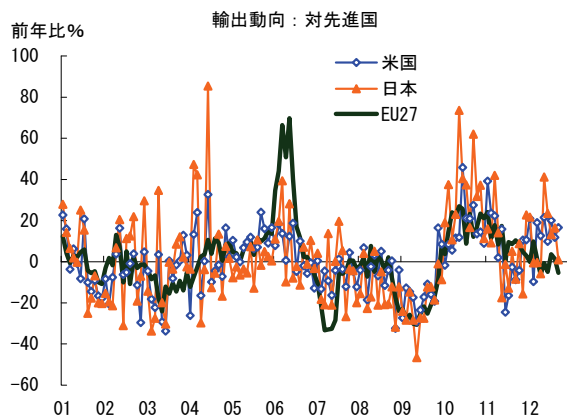
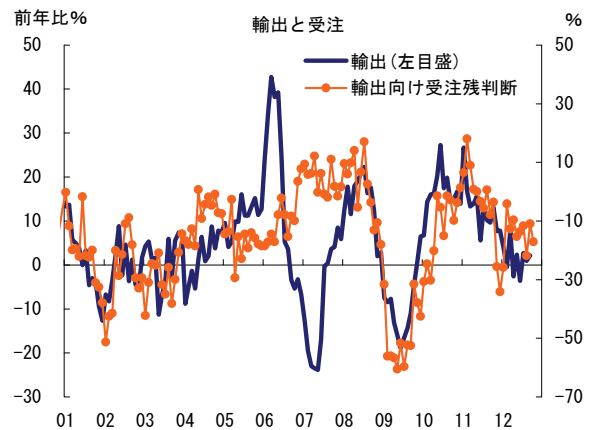
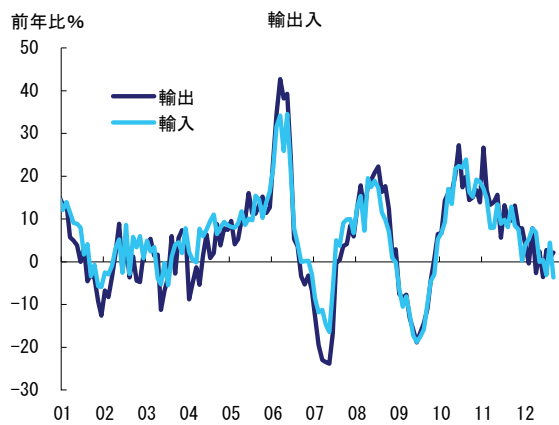
- 9月の輸出は前年比+1.4%、輸入は同-4.0%。輸出入共に大きく失速した
- 輸出向け受注判断は悪化傾向が続いている
- 相手国別の輸出は、米国、日本、中国向けの伸び率縮小が顕著に



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

英国 国際収支

- 9月の輸出は前年比+2.2%。輸入は同-3.7%と再び前年割れに転じた
- 相手国別輸出では米国向けのみ伸び率が拡大。特にエマージング（中国、東欧、ロシア）向けは揃って前年割れに転落。EU27向けも3か月ぶりの前年割れ
- 10月の輸出向け受注残判断は9月より悪化



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成